

特別展示

効き目ほんわか
こころのお薬100冊2025

問 取手図書館 ☎ 74-8361

気分のリフレッシュができたり、元気になれる図書を特別展示しています。展示されている図書は貸し出しが可能です。

◎展示する図書のうち特にお薦めの本は図書館ホームページで紹介していますのでご確認ください。

日時 9月28日(日)まで

場所 取手図書館、常陽建設ふじしろ図書館、
とがしら 戸頭公民館図書室

図書館ホーム
ページ

PHOTO TOPICS



ふおとぴ

流派の誇りを胸に挑んだ一人の修行者
居合道の演武で全国の頂点に輝く！

5月に行われた「全国居合道連盟 第49回全国大会」で取手市で活動する土佐直伝英信流初発会に所属の高橋直彦さんが優勝しました。本大会には数多くの流派からえりすぐりの選手たちが集まり、5本による演武で技を競いました。大会当日は「自分の流派に誇りと信念を持ち挑むことができた。これまでの先生からのご指導や修行から、緊張やプレッシャーはなかった。今回の結果は喜ばしく誇らしい」と話し、また、「一人の修行者として、基本を忘れることなく自らと向き合い、技を高め段を上げていく。先輩方や先生のように居合道と真摯に向き合いながら取り組んでいきたい」と今後の意気込みを語りました。



ご本人からの提供写真

こと 箏の音色に込めた舞台人の意識
その魅力と未来のビジョンを語る

6月に行われた「^{ながたにけんぎょう}長谷 校 校記念第30回くまもと全国邦楽コンクール」で市内在住の^{ながたに ゆ か}長谷由香さんが最優秀賞、文部科学大臣賞、熊本県知事賞を受賞しました。本大会は地歌(三味線音楽)※の名人と言われた^{ながたにゆきてるだいけんぎょう}長谷幸輝大検校を記念して創設された、邦楽器の全ジャンルによる日本唯一の大会です。大会当日は「ほどよい緊張感の中で始まり、気がつけば音楽に没頭していた」と話しました。また、「今後は箏の従来の演奏形式を基に今を生きる作曲家と新たな作品を生み出していきたい」と目標を語りました。箏の普及に関しては、「現在の生徒さん一人一人に寄り添い『箏は楽しい』と思ってもらうことを大切にしていきたい」と箏に対する思いと自身の今後の箏曲界での在り方を語りました。



※地歌(三味線音楽)とは、江戸時代に京都・大阪を中心に生まれた三味線の中で最も古い音楽。弾き歌いによって、家庭や社交場の座敷で室内音楽として発展していった。



ご本人からの提供写真

世界トップレベルのダンスに大興奮
小学生がダンスに挑戦！

6月18日、桜が丘小学校で、NPO法人カルティバイトがダンスパフォーマンスを披露しました。世界で活躍するダンサーのトップレベルの技に児童たちからは驚きの歓声が上がりました。全校児童で鑑賞後、4～6年生がプロダンサーによるダンスレッスンに挑戦。^{やまぐち は ゆ ま}6年生の山口隼磨



さんは「プロダンサーの踊りが豪華で特にブレイクダンスが凄かった。ダンスすることが初めてだったので難しかった。学校や家でもたくさん練習したので、本番では振り付けどおりに踊ることができて、楽しかった」と話し、さらにこの体験からブレイクダンスをやりたいと新たな挑戦も教えてくれました。

広報とりで

発行/取手市 編集/魅力とりで発信課 〒302-8585取手市寺田5139
TEL 0297-74-2141 内線1193 FAX 0297-73-5995

ホームページ : <https://www.city.toride.ibaraki.jp/>
e-mail : miryoku@city.toride.ibaraki.jp



広報とりでは、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。